



夢のある 明るい未来へ チャレンジ!

ふたかわ
英 俊
ひでとし

〒312-0033 ひたちなか市市毛1077 TEL: 029-273-6826 FAX: 029-276-6606
E-mail: futakawa_hidetoshi@mocha.ocn.ne.jp
URL: http://www.futakawa-hidetoshi.com/

H27年度第1回定例会開催

茨城県議会平成27年度第1回定例会が2月26日から3月23日までの26日間の会期で開催され、平成27年度予算および平成26年度補正予算が可決承認されました。

今回は決定した予算と主な事業の概要について報告します。

H27年度茨城県予算

会計名	予算額	対前年度比(%)
一般会計	1兆1,613億4,300万円	6.5
特別会計	3,337億円	13.0
企業会計	1,218億 200万円	▲14.1
計	1兆6,168億4,500万円	5.8



一般会計の特徴点

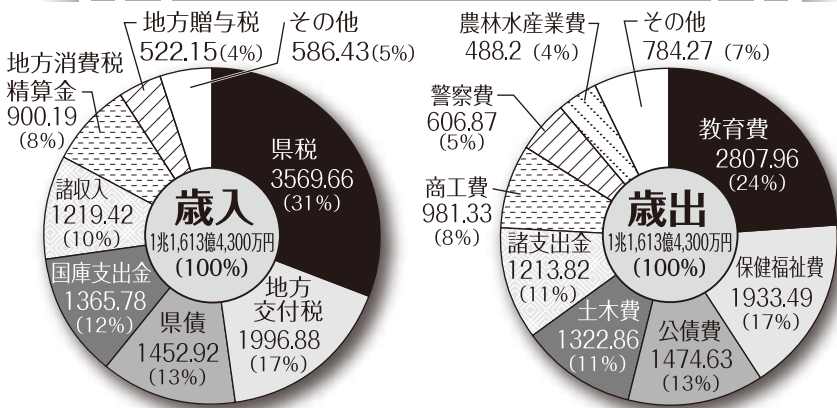
一般会計は前年度当初予算の比較で+6.5%で予算規模としては過去最高となっています。この要因は政府が掲げる東日本大震災集中復興期間の最終年度として東日本大震災関連予算が増加したこと、昨年引上げられた地方消費税率の影響が年間を通じて反映されることによる税交付金の増加等が挙げられます。

歳入では、県税が前年度比295億円の増となっており、地方消費税の引上げ(1%→1.7%)の影響や、税制改正に伴う法人事業税の増が主な要因です。また、地方交付税については前年度比147億円の増で臨時財政対策債の183億円減と合わせた実質的地方交付税は163億円の減となっています。県債については公共投資に充てたものが589億円で前年比112億円の増で、首都圏中央連絡自動車道に係わる増加分および退職手当増加分が主な要因となっています。

歳出では、東日本大震災関連の事業拡充や緊急輸送道路整備、津波対策などの投資的経費332億円の増、風評被害払拭のための事業や経済・雇用対策の着実な推進に取り組むため一般行政費は69億円の増となっています。また、「重要政策等特別枠」として、①人口減少対策、②国際化施策、③女性施策、④県北振興施策等を設定し施策の重点化を図っています。

一般会計の構成

単位:億円



地域住民生活等緊急支援のための交付金活用事業

H26年度補正予算として、国の補正予算による二種類の交付金(地域消費喚起・生活支援型、地方創生先行型)を活用して下記の事業に取組みます。

(1) 地域消費喚起・生活支援関連事業 / H26年度補正: 26億円

- ・ 県産農林産物、工芸品等の県産品の消費拡大
- ・ 交流促進、茨城空港の利用促進
- ・ 子育て家庭、シニア世代支援
- ・ ひとり親家庭等への学習支援

(2) 地方創生先行型関連事業 / H26年度補正: 16億円

- ・ 地方における安定した雇用を創出する
- ・ 地方への新しいひとの流れをつくる
- ・ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ・ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

H27年度の主な事業と予算

H27年度の主な事業事業を紹介します。(新):新規事業 (拡):事業の拡大 (継):継続事業 【 】はH26補正予算

■東日本大震災からの復旧・復興、防災体制の整備

(1) 防災体制の強化

◆災害予防対策

- 緊急輸送対策強化事業
300億7,200万円(継)
(緊急輸送道路や重要港湾の耐震強化岸壁の整備等)
- 津波対策強化事業 244億7,800万円(継)
(河川や河川河口部における堤防・護岸のかさ上げ、海岸防災林の整備等)
- 県有施設耐震強化事業
33億6,000万円(継)
(県立学校、警察施設等県有施設の耐震改修等)
- 東日本大震災記録資料収集等事業
1,800万円(新)

(東日本大震災に関する資料の収集・整理)



◆災害応急対策

- 新たな浸水想定区域図作成事業
2億5,200万円(新)
(水防法等の改正に伴う新たな浸水想定区域図の作成等)
- 消防救急無線デジタル化共同整備事業
5億円(継)
(消防救急無線デジタル化及び共同指令センターの整備に対する支援)
- 消防団充実強化推進事業
(26地方創生先行) 【3,000万円】(新)
(消防団の装備充実を図る市町村への助成)

(2) 風評被害払拭のためのキャンペーンやイメージアップ

- 県外メディア活用魅力発信強化事業
(26地方創生先行) 5,200万円【2,500万円】
(県外及び海外メディアへのパブリシティ活動、関東ローカル局でのPR)
- いばらきプレミアム観光推進事業
(26消費喚起) 【4億5,000万円】(拡)
(本県への宿泊観光客等の回復のためのプレミアム付き宿泊券の発行)
- 海水浴客誘客対策事業
(26消費喚起) 【7,000万円】(新)
(本県の海水浴客の誘客促進のためのマリン券の発行)
- いばらきプレミアム商品カタログ販売促進事業
(26消費喚起) 【1億7,300万円】(新)
(厳選した県産品を掲載したオリジナルギフトカタログの作成、割引販売)

■経済・雇用対策(東日本大震災関連含む)

(1) 経済対策

◆中小企業の資金繰り支援

- 中小企業融資資金貸付金(東日本大震災復興緊急融資) 新規融資枠:240億円
(被災した中小企業への資金の貸付)

◆海外への販路拡大支援

- いばらき農産物等輸出拡大事業
(26地方創生先行(一部))
1,700万円【1,100万円】(拡)
(農業者等の販路拡大への支援、低コスト輸送技術試験等)



○外国人観光客誘客促進事業

- 1億7,200万円(拡)
(航空会社との本県観光のPR、海外からのツアー造成の促進等)

◆新たな産業の創出・育成

- ロボットイノベーション戦略推進事業
(26地方創生先行(一部))
1,000万円【7,000万円】(新)
(国際ロボット展への出展、巡回展示、研究開発・実証実験・改良等への支援)

(2) 雇用対策

○大学等未就職者人材育成事業

- 3億7,100万円(継)
(未就職者の早期就職を目的とする基礎研修及び企業でのOJT研修の実施)



- 処遇改善プロセス支援事業 8億3,600万円
(処遇改善計画を策定した従業員の処遇改善を図る取組を支援)

(3) 人材の確保

- 地域産業人材UIターン・定着促進事業
(26地方創生先行) 【1億200万円】(新)
(県内企業への就職促進のための合同就職面接会の開催、お試し就業実施等)
- 女性就職促進事業(26地方創生先行)
【100万円】(新)
(女性が働きやすい県内企業との就職面接会の実施による支援)

■産業大県・生活体県づくりの推進

(1) 活力あるいばらきづくり

◆国内外の競争に打ち勝つ力強い産業づくり

- 立地促進対策補助事業 25億円(新)
(県内の工業団地に立地する企業の用地取得費への支援)
- リース用地分譲促進補助事業 5,000万円(新)
(リース制度により県の工業団地に立地している企業の土地取得を促進するための助成)
- 笠間陶芸大学校開設準備等事業 (26 地方創生先行) 【6,900万円】(新)
(笠間陶芸大学校の体制整備及び対外周知活動の実施)
- サービス産業生産性・付加価値向上促進事業 (26 地方創生先行) 【1,000万円】(新)
(研究機関と県内中小事業者の連携による生産性等向上にかかわるモデル事業の実施)



◆世界や日本をリードする科学技術創造立県の実現

- 対日投資県内誘致促進事業 (26 地方創生先行) 【1億200万円】(新)
(外資系企業や国際会議等の誘致を促進するための体制整備等)

◆日本の食を支える食料供給基地づくり

- 農地集積総合支援事業 12億2,500万円(拡)
(農地中間管理機構が行う農地集約化のための取組への支援)
- 米飯給食普及拡大事業 (26 地方創生先行) 【700万円】(新)
(学校給食における米飯及び米粉パン導入における経費の助成等)
- 茨城県産米プレミアム商品券活用事業 (26 消費喚起) 【4,700万円】(新)
(県産米を対象とした商品券の発行、割引販売)

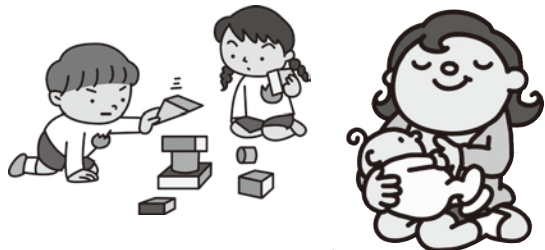
◆人・もの・情報が活発に行き交う交流社会づくり

- 水郷筑波サイクリング環境整備事業 (26 地方創生先行) 【1億6,500万円】(新)
(つくばりんりんロード、霞ヶ浦周辺のサイクリングコースの整備・活用による地域の活性化)
- いばらき移住・二地域居住推進強化事業 (26 地方創生先行) 【1,800万円】(新)
(移住のための相談窓口の設置、情報発信のためのサイト開設等)

- いばらき移住体験推進事業(26 地方創生先行) 【1,600万円】(新)
(大学生を対象とした移住モニター体験、県北地域お試し居住の実施)
 - 県北アートフェスティバル開催準備事業 (26 地方創生先行) 【1億1,500万円】(拡)
(アートフェスティバル開催に向けた作品制作や広報活動)
 - 中山間地域農業基盤整備促進事業 (公共) 1,700万円(新)
(水田から畑地への転換等を行う基盤整備に対する助成)
 - いばらき周遊観光バスツアー促進事業 (26 地方創生先行) 【1億2,800万円】(新)
(本県への観光客誘致を目的としたバスの無料提供による ツアー造成の促進)
 - 空港就航対策利用促進事業 (26 消費喚起 (一部)) 4億7,800万円【5億7,300万円】(拡)
(航空旅行消費の喚起・拡大のための空港ビル内利用券、ギフトカタログの交付等)
 - 野外体験活動支援事業 (26 地方創生先行) 【2,200万円】(新)
(ボーイスカウトキャンプサイト整備への支援、野外活動体験プログラムの作成)
 - 港湾建設事業 (常陸那珂港区) (港湾事業特別会計) 255億5,000万円(拡)
(常陸那珂港区中央埠頭地区の整備)
- (2) 住みよいいばらきづくり
- ◆医療・保健・福祉が充実した安心できる社会づくり
 - 医師修学資金貸与事業 3億4,900万円(拡)
(県内出身者及び地域枠入学者に対する医師修学資金の貸与)
 - 地域医療介護総合確保基金積立金 37億3,800万円(拡)
(医療及び介護の施設の充実に活用するための財源の確保)
 - 茨城型地域包括ケアシステム推進事業 8,300万円(拡)
(医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供するシステムの充実)
 - 介護予防・生活支援サービス強化事業 600万円(新)
(介護保険制度の改正に伴い必要となる生活支援コーディネーターの養成等)
 - シニア応援「プレミアム商品券」購入補助事業 (26 消費喚起) 【2億4,200万円】(新)
(高齢者がプレミアム商品券を購入する際の割引の実施)



- 障害者就労支援強化事業 5,200万円(新)
(障害者の工賃向上を図るための共同受発注センターの活動強化等)
- ひとり親家庭等学習応援事業 (26消費喚起) 【2億8,700万円】(新)
(学習応援のための図書カードの配布)
- 地域少子化対策強化事業 1億5,200万円(拡)
(結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目ない支援のための相談体制の強化)
- 施設型給付費負担金 90億4,000万円(新)
(子ども・子育て支援新制度に基づく認定こども園等への運営費支援等)
- 子育て人材確保強化推進事業 2,200万円(新)
(保育士、幼稚園教諭確保のための子育て人材支援センターの設置等)
- 子育て家庭応援「プレミアム商品券」購入補助事業 (26消費喚起) 【4億3,600万円】(新)
(子育て家庭が購入する際の割引の実施)



◆安全で安心して暮らせる社会づくり

- ニセ電話詐欺総合対策推進事業 5,100万円(拡)
(ニセ電話詐欺に対する注意喚起、捜査資機材の充実)

◆みんなで取り組む地球にやさしい環境づくり

- 生物多様性保全推進事業 1,400万円(拡)

(3) 人が輝くいばらきづくり

◆いばらきを担うたくましい人づくり

- 小学校共に学ぶ英語推進事業 800万円(新)
(小学校における英語教育のためのCDやワークシートの作成)

- 高校生英語実践力向上事業 (26地方創生先行) 【200万円】(新)
(外国人旅行者への観光案内を通しての高校生の英語学習に対する支援)
- いばらき海外留学支援事業 500万円(新)
(寄附金を活用した高校生の短期海外留学に対する支援)
- 私立高等学校等経常費補助事業 103億1,400万円(拡)
(私立幼稚園、小・中・高に対する経常費助成の充実)
- 特別支援学校施設整備事業 14億3,600万円(拡)
(特別支援学校における不足教室の解消や普通教室の空調設備等の整備)



◆豊かな人間性を育む地域づくり

- いばらき文化芸術創造・発信事業 65,00万円(拡)
(文化芸術の鑑賞・体験機会の提供、県内各地の伝統文化のデータベース化)
- 高等学校文化活動推進事業 (26地方創生先行) 【300万円】(新)
(いばらき総文祭 2014 開催後の高校生の文化活動への支援)
- 第74回国民体育大会事業 2億4,900万円(拡)
(競技場の整備を行う市町村に対する支援及び本県開催に向けた準備業務)
- 第19回障害者スポーツ大会推進事業 1,100万円(新)
(全国障害者スポーツ大会本県開催に向けた準備及び選手育成・強化)

編集後記

～初めての議会を終えて～

㊦1月に初登庁を終えて早いもので二ヶ月が経過しました。㊦この間、しっかりとした議員活動を行うため民主党会派に所属し、常任委員会は総務・企画委員会そして情報委員会に所属し活動を行ってきました。㊦今回の定例会は初めての本格的な議会であり、多岐にわたる予算編成、事業内容等、自身の勉強不足を痛感する定例会でありました。㊦これからも先輩議員の皆さんにいろいろと教わりながら皆さんが安全で安心な生活がおくれる茨城県をめざして、「夢のある明るい未来へチャレンジ」を続けてまいります。㊦今後ともご支援・ご指導をお願いいたします。(F)



民主党会派の皆さんと一緒に頑張ります